

Program

J.S. バッハ：
ゴルトベルク変奏曲 BWV 988 他

J.S. BACH:
GOLDBERG VARIATIONS, BWV 988 and others

YUNCHAN *Lim* 임윤찬
イム・ユンチャン

ピアノ・リサイタル 2025

©Shing-joong Kim/MOC

2025.
7/7 (月) 19:00開演 18:20開場 21:00終演予定 東京オペラシティ コンサートホール

7:00 p.m., Monday, July 7, 2025 at Tokyo Opera City Concert Hall

京王新線「初台駅」東口徒歩5分

S¥8,000 A¥6,000 B¥4,000 ※チケット料金には消費税が含まれております。

※ 特別割引料金については裏面をご確認ください。 ※ 先行発売で満席となった場合は、以降発売されない場合がございます。

[お申込み] ジャパン・アーツぴあ 0570-00-1212 www.japanarts.co.jp

◎ 東京オペラシティチケットセンター 03-5353-9999 ◎ チケットぴあ t.pia.jp [Pコード:294-090]

◎ イープラス eplus.jp ◎ ローソンチケット l-tike.com [Lコード:33218]

主催:ジャパン・アーツ

一般発売 4/19(土)

ジャパン・アーツぴあオンラインチケット(抽選)
4月10日(木)10:00 ~ 4月13日(日)23:59
ジャパン・アーツぴあオンラインチケット(先着)
4月17日(木)10:00 ~

ヴァン・クライバーン国際ピアノコンクールで金メダルに輝いてから、3年。一挙にスターダムに上り詰めるという環境の変化がありながらも、「演奏活動が増えるほど作曲家への尊敬がますます強くなった」と話し、身を捧げたいと思えるレパートリーに向き合い続けている、イム・ユンチャン。

今回は、ショパンのエチュード全曲というピアニストの試金石となるプログラムに挑んだが、続く今度のリサイタルで演奏するのは、鍵盤楽器で描かれる宇宙ともいえるJ.S.バッハの最高傑作「ゴールドベルク変奏曲」だ。

思い出すのは、コンクールの結果発表直後に行われた記者会見のこと。

コンクールの副賞として3年間のマネジメント契約がつく間、どんなレパートリーに挑戦してみたいかと聞かれたユンチャンは、迷うことなく「《ゴールドベルク》が弾きたい」と答えた。コンクール直後のあのタイミングで、わずか18歳の若者から、高い精神性の求められるJ.S.バッハの大曲が挙げられると予想していなかった記者たちからは驚きの声も漏れた。彼が信念を持つ特殊な音楽家だということを印象づける出来事だった。

ユンチャンが今シーズン《ゴールドベルク》を取り上げていると聞いたとき、彼のあの発言はもちろんパフォーマンスでもなんでもなく、真の音楽的欲求の表明だったことが確認できて、嬉しくなった。同時にその夢を実現した彼の心の強さを頼もしく感じた。

静かな表情でステージに現れ、しかし一度音楽が始まると没入した様子でその場のインスピレーションに従う演奏をする彼は、《ゴールドベルク》の静謐と永遠に何を見出し、どんな表現で届けるのか。

ようやく20歳となったばかりのユンチャンは、おそらくこの特別なレパートリーをピアニスト人生でこの後も繰り返し取り上げていくのだろう。もっとも彼は「できることなら森の奥で一人ピアノを弾いていたい」「でもあと20年はがんばってステージで弾くつもり」と話していたので、グールドのように、どこかの時点から録音のみで《ゴールドベルク》の世界に挑むようになる可能性も、ゼロではない。

今の時点でのユンチャンの《ゴールドベルク》、生の音でしっかりと聴いておきたい。

音楽ライター 高坂はる香

©Shing-joong Kim/MOC

YUNCHAN *Lim*

임윤찬

イム・ユンチャン(ピアノ) *Yunchan Lim, Piano*

2022年第16回ヴァン・クライバーン国際ピアノコンクールにおいて、史上最年少(18歳)でゴールド・メダルを受賞、併せて聴衆賞、最優秀新曲演奏賞を受賞、わずか18歳で、流星のように国際的スターダムに駆け上がった。コンクール優勝の翌年には、ニューヨーク・フィル、ロサンゼルス・フィル、ミュンヘン・フィル、ソウル・フィル、シカゴ響、ワシントン響、BBC響、ポストン響、東京交響楽団等と初共演を果たし、リサイタルではカーネギー・ホール、ヴェルビエ音楽祭、ウィグモア・ホール、コンセルトヘボウ、サントリー・ホールを含む主要な舞台に出演。デッカ・クラシックス専属アーティストとして、イムの賞賛された初のスタジオ・アルバム「ショパン・エチュード作品10 & 25」は、韓国でダブル・プラチナを達成し、世界中のクラシック・チャートで1位になった。このアルバムはピアノ部門の2024年のグラモフォン賞を獲得し、イムはヤング・アーティスト・オブ・ザ・イヤーに選ばれた。

韓国の始興市生まれ。7歳でピアノを始め、13歳で韓国芸術英才教育院のオーディションに合格し、教師・指導者のソン・ミンスに出会う。韓国国立芸術大学の2年を修了し、現在はニューイングランド音楽院でソン・ミンスの下で学んでいる。

〈特別割引チケットのお知らせ〉 ジャパン・アーツびあにて受付

- ◎シニア・チケット：公演日当日に65歳以上の方はS¥7,200にてお求めいただけます。
- ◎学生席（各席種とも定価の半額）
一般発売より受付します。社会人を除く公演当日25歳までの学生が対象です。当日は学生証をご提示の上、ご入場ください。（学生証がない場合、一般価格との差額を頂戴いたします。）
- ◎車椅子の方は、本人と付き添いの方1名までが割引になります。（ジャパン・アーツびあコールセンターで受付）

〈次のことあらかじめご承知の上、チケットをお求めください〉①やむを得ない事情により、曲目・曲順等が変更になる場合がございます。②公演中止を除き、お買い求めいただきましたチケットのキャンセル・変更等はできません。③いかなる場合もチケットの再発行はできません。紛失等には十分ご注意ください。④演奏中は入場できません。⑤未就学児の同伴はご遠慮ください。また、就学児以上のお子様もご入場には1人1枚チケットが必要です。⑥全席指定です。指定のお席でご鑑賞ください。⑦客席内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は固くお断りいたします。⑧ネットオークションなどによるチケットの転売は、トラブルの原因となりますのでお断りいたします。⑨他のお客様の迷惑となる場合、主催者の判断でご退場いただく場合がございます。